町浦川都市下水路、工事に着手

町浦川都市下水路の工事が始まりました。

全体計画によりますと、集水面積が百五十ヘクタール、水路延長四千五百三十メートル、構造は鉄筋コンクリート暗渠、または開渠となっており、一時間当りの降雨強度は四十二ミリメートルです。

このたび、事業認可された区間は、都市計画道路葛塚南線に埋設される部分で、水路延長は一千五十八メートル、事業期間は五十四年度から七年間となっています。

総事業費は、五十四年度単価で、約五億二千万円が予定されています。

〝みんな健康で〟
健康づくり推進協を設置

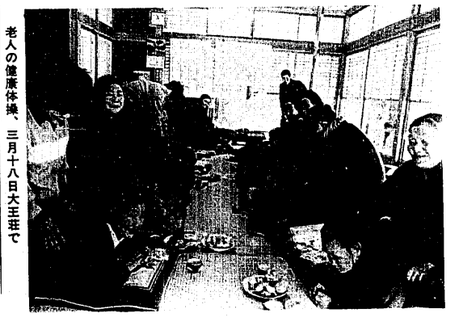
豊栄市健康づくり推進協議会が、三月三十一日に設置されました。

この協議会は、市民の総合的な健康づくり対策を推進するため、その方途と実践化について審議企画するものです。委員会は十二人で組織され、学識経験者、医療及び民間団体の代表者、関係行政機関及び学校の職員、事業所の代表者、それに関係市職員で構成されるものです。

市長が委嘱した委員は、次のとおりです。

小黒昭六郎（嘉山二）　中川敬康（嘉山二）　富田伸（白新町二）　嘉藤嘉雄（長戸）　渡辺潔（内島見）　池田和美（上大月）　五十嵐貴美子（早通南四）　岡田カツイ（高森新田）　岩崎栄松（下大谷内）　渡辺郁（城山）　猪股省吾（新発田保健所長）。

なお、会長に岩崎栄松さん副会長に池田和美さんが決まりました。


老人の健康体操、三月十八日大王荘で

新教育長に
三善信一さん

三善教育長

四月五日付で、教育長に三善信一さん（笹山出身、六〇歳）が就任しました。

新教育長は、東京高等師範学校体育科を卒業。県立加茂農林高校、県立新発田高校教諭などを経て、昭和四十九年四月に県保健体育課長、昭和五十一年四月県立高田北城高等学校長を歴任しました。

また、スポーツ選手であり椿高跳では、全国優勝したこともあります。

㈱岩村組に紺綬褒状　㈱岩村組（取締役社長・岩村富堂）は、一昨年、市の福祉基金へ100万円寄付しました（54年度市功労）が、このほど総理大臣から紺綬褒状が贈られました。　受章する市嶋営業所長（右）

（故）八田さんに勲五等

元葛塚町長の八田健吉さん（下町、六七歳）は、三月十一日死亡されましたが、四月四日、従六位勲五等瑞宝章が贈られました。

市功労者の嶋倉さん死去

昭和五十一年度の市功労者（高齢）として、表彰された嶋倉和三郎さん（上大口）が、三月二十一日、老衰のため亡くなりました。

嶋倉さんは、明治十四年二月二十八日生まれの九十九歳で、男性では最高齢でした。

子供を火災から守ろう
―市内で火事続発―

ことしに入って、市内の火災発生は、すでに十一件をかぞえます。（四月十三日現在）

この数字は、例年にないもので、厳重な注意が必要です。

全国による、昭和五十四年の火災での死亡者は、二千七十二人ですが、このうち約十一割に当たる二百三十一人は、十歳以下の子供です。

これから、農家にとっては農繁期の忙しい時となり、外出が多くなりますが、子供には十分注意してください。

火から子供を守る三ケ条

○子供は安全なところに
子供を寝かせる場所は、一階や出入口近くに

○火遊びに注意
マッチやライターは、子供の手の届かないところに

○子供を残して外出しない。
やむを得ず外出する時は、火気使用器具の安全確認を